

会報

Bulletin



Topics

合同会社説明会を開催しました

平成29年3月22日(水)、23日(木)香川高専体育館において専攻科1年生および本科4年生を対象とした合同会社説明会を開催しました。高松キャンパスは22日、詫間キャンパスは23日に実施しました。

本合同会社説明会は、平成17年度に初めて開催して今年で11回目を迎えます。県内外から高松キャンパスには136社、詫間キャンパスには72社の企業にお越し頂きました。

初春のまだ肌寒い季節にもかかわらず、両体育館は採用担当者と学生の意欲で熱気を帯びていました。参加学生は、志望する企業ブースを次々に訪問し、真剣な面持ちでメモを取りながら担当者の説明に耳を傾けていました。本説明会は、主に香川県内企業で構成される香川高専産業技術振興会会員企業様にもご協力を頂いております。

本説明会による企業面談が、学生にとって有意義な経験となり、今後の就職活動に活用されることを期待しています。



目次

contents

- | | |
|-------------|---------------|
| 2 役員挨拶 | 8 会則及び細則 |
| 3 活動報告 | 10 役員名簿・会員名簿 |
| 5 香川高専の活動紹介 | 12 事務局からのお知らせ |

役員挨拶

□ 会長挨拶

株式会社ヒューテック
相談役 平田 喜一郎



中小企業経営者の切磋琢磨の場をいかに育てるか

人の幸せはマズローの欲求五段階説からすると、イノベーションを成功させることが出来れば五段階の最高の自己実現をはじめ全ての欲求を実現できると考えられる。そしてこのイノベーションは労使共々の幸せをも生み出してくれる。なぜなら労使が協力し合わなければ実現しないし、実現した成果は働くものに分配されるからだ。

ところでイノベーションを実現するには企業家精神を持つリーダーが必要であるが、経済が成熟した今日ではさらにいくつかの条件が必要となってくる。中でも大切なものは経営者の利他心である。理想とする理念、哲学がなければならないということである。

イノベーションの効用はこの他に生産性向上に役立ち、人口減少の著しい地域にとっては重要な意味を持つ。さらに魅力的な雇用の場を増やすことになり、若者の都市への流出を減らすことにつながる。強調しておきたいことはこのイノベーションを実現し易い立場にいるのが中小企業でありその存在は地域において最も高い。工夫すれば地域は都市に比べ発展の可能性を秘めていると考えられる。結論として、地域が生き残っていくには利他心を持った企業家精神あふれる経営者をいかに育てるかということに行き着く。

活動報告

◎教職員による産業技術振興会会員企業等見学会について

平成29年3月24日(金)に香川高専産業技術振興会会員企業等見学会を開催しました。振興会会員企業等との産学連携や学生の進路などを考える機会として、毎年この時期に実施しているもので、今回は多度津町の2社を見学しました。

最初に、会員企業である四変テック株式会社を訪問しました。東海取締役総合企画室長様のご挨拶があり、会社概要をご紹介いただいた後、変圧器事業部と電子機器事業部の製造工程などを見学しました。見学後、研究開発や人材育成について意見交換を行いました。

次に、食品関連企業との連携を深めるため、テーブルマーク株式会社中央工場を訪問しました。同社でも最初に大野工場長様より、会社の沿革や概要をご紹介いただき、その後、工場を見学しました。工場内ではうどんとお好み焼きの製造ラインを見学し、見学後は冷凍前の食材を試食させていただきました。また、今後求める人材などについてご意見等をいただきました。

今回は両キャンパス併せて19名の教職員が参加しましたが、両社とも、この見学を通じて高い技術力を知ることができました。参加者一同には今後の各種取組みに有意義な時間となりました。



◎インターンシップ概要と協力会員企業一覧

平成28年度における香川高専学生のインターンシップ参加学生数の合計は231名でした。そのうち45名を振興会会員企業(20社)に受け入れしました。今後も香川高専インターンシップに協力方よろしくお願いします。

会員企業名	参加数	会員企業名	参加数	会員企業名	参加数
オリエンタルモーター(株)	1	四国電力(株)	16	(株)バル技研	2
鹿島建設(株)四国支店	1	四国旅客鉄道(株)	2	(株)ヒロエンジニアリング	1
川田工業(株)	3	四変テック(株)	2	ヒューテック(株)	2
(株)コヤマ・システム	1	大成建設(株)	2	富士船舶装備(株)	1
(株)三光エンジニアリング	1	(株)タダノ	2	(株)レクザム	3
讃光工業(株)	1	タチバナ工業(株)	1	(株)ワイイーエス	1
(株)シーマイクロ	1	中央開発(株)関西支社	1		

(50音順)

活動報告

◎共同研究等支援事業報告について

会員と香川高専教員との共同研究及び受託研究の取組みを、より効果的・加速的な推進を目的とする共同研究等推進支援事業として香川高専の研究担当者に寄附金として支出しています。

【支援実績】

事業年度	支援件数	支援合計金額
第6事業年度	5件	1,000,000円
第7事業年度	7件	1,000,000円
第8事業年度	4件	1,000,000円

今後も香川高専の共同研究及び受託研究の活性化のため、事業継続していく予定です。

◎イブニングセミナーの開催について

香川高専では、振興会会員企業と香川高専教員の交流を深め産学連携を推進するために、「イブニングセミナー」を定期的を開催しています。主に一般系、機械系、電気系、情報系、土木系、建設環境系に分け、話題提供者は、香川高専教員だけでなく会員企業の経営者又は技術者の方にもご協力頂いています。開催状況は次のとおりです。

お気軽に参加頂けるよう、平日の夜又は休日に開催し参加費は無料となっておりますので、お時間の都合がつかましたら是非ご参加ください。

第50回/平成28年11月26日(土) 10:30～17:00

講師：香川高等専門学校 電気情報工学科 准教授 村上 幸一

- 話題： 1.開発環境・実機環境インストール相談
2.製作事例発表「みんなのラズパイコンテスト準グランプリ受賞作品」
3.RaspberryPi2またはRaspberryPi3
4.その他、事例発表など



第51回/平成29年5月12日(金) 18:30～20:00

講師：高松琴平電気鉄道株式会社 代表取締役社長 真鍋 康正 氏

話題：ことでの取組みについて



香川高専の活動紹介

◎特別講演会の実施について

香川高専では、企業技術者や香川高専OB等の各界で活躍されている方々をお招きし、先端の話題について講演いただき、学生の視野を広めると共に技術者としての倫理観を高め、また、教職員や振興会会員企業技術者が、教育・社会活動における有益な知見を得ることも目的として、特別講演会を実施しています。最近の開催内容については以下のとおりです。

平成28年 7月 7日	演題：「私の勉強法」 講師：八尾 健(香川高等専門学校 校長)
10月13日	演題：「刑事事件における科学的捜査と検察官の役割」 講師：柳浦 清文 氏(高松高等検察庁 検事)
10月20日	演題：「水素社会に向けて～学生よ、大志を抱け!～」 講師：住田 博幸 氏 (株式会社レクザム 取締役副社長生産本部長 (高松キャンパス)高松工業会会長)
11月10日	演題：「MEMSが可能にする新しい技術—医療とIoT—」 講師：三木 則尚 氏(慶応義塾大学理工学部 准教授)
平成29年	演題：「量子ビームについて」 講師：広田 耕一 氏 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 経営企画部 広報課 課長)
1月19日	演題：「量子ビームを用いたがん治療の紹介」 講師：早乙女 直也 氏 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 放射線医学 総合研究所臨床研究クラス病院 医学物理室 研究員)
	演題：「量子ビームを用いた産業応用研究の紹介」 講師：河内 哲哉 氏 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 経営企画部 次長)
5月18日	演題：「香川の魅力について」 講師：本多 八潮 氏 (香川県よろず支援拠点チーフコーディネーター 香川大学社会連携・知的財産センター 客員教授)



◎ダンボール模型飛行機研究報告会を開催しました

平成29年3月10日(金)、香川高専地域イノベーションセンター会議室において、香川高専機械工学科5年生の小松剛司君が卒業研究で取り組んだダンボール模型飛行機の開発について報告を行いました。これは、株式会社FUJIDAN(旧富士ダンボール工業株式会社)と香川高専機械工学科・高橋洋一研究室、神戸市立工業高等専門学校機械工学科・福井智史研究室(元香川高専教授)が共同で開発したダンボール製の模型飛行機に関する研究報告会です。

株式会社FUJIDANの本田展穂社長からの提案で、ダンボール製で動力付の模型飛行機の開発を共同で開始し、2年の歳月を経てようやく飛行できるまでに至りました。今後は、製品化も見据えて研究を続けていく予定です。また、本報告会は、四国新聞社へプレスリリースされ、当日は、同社の記者から取材を受けました。その記事は、3月11日の同新聞に掲載されました。なお、本研究は、平成27年度文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創成推進事業(COC+)」採択プロジェクトのうち、「地域企業との共同研究推進事業」の一環として行われました。



香川高専の活動紹介

◎香川高専OBによる図書贈呈式を挙行了しました

平成29年2月17日(金)に、香川高専高松キャンパス体育館において、学生・教職員約1,000名が出席し、図書贈呈式を行いました。

香川高専OBの山地真人氏(三和電業グループ各社代表取締役)から、ご自身の電気工事会社が大きく成長する過程を紹介した自著「中小工事が激動期を生き抜いたエクス」を、高松キャンパス全学生と両キャンパス全教職員に寄贈いただきました。

贈呈式では、山地氏から学生を代表して機械工学科4年の河上聖介さんへ目録贈呈の後、河上さんから「人とのご縁は、いかに巡り合うかではなく、ものにできるかが大切、そのチャンスを逃さないため、さまざまなことに挑戦していきたい。」と感謝の言葉が述べられました。

続いて、香川高専八尾校長から感謝状が贈呈された後、山地氏から約50年先輩からのメッセージとして「技術だけではなくマネジメント能力が大切であり、社会に大きく貢献できる経営センスを持った宝石のようなエンジニアになってください。ともに楽しく頑張っていきましょう!」と後輩達に熱いエールが送られました。



◎技術講座「実装!原位置透水試験法(応用コース)」を開催しました

香川高等専門学校と(公財)かがわ産業支援財団は、平成28年3月、地域産業の発展や産業振興に関する連携・協力協定を締結して、地域産業の課題解決に取り組んでいます。

その連携活動の一環として、平成29年1月27日(金)に香川高専と(公財)かがわ産業支援財団の主催による地域技術者を対象としたかがわ中小企業応援ファンド事業高度技術人材育成事業「実装!原位置透水試験法(応用コース)」を建設環境工学科3Fゼミナール室3と校内現地にて開催しました。

下記の講義内容にしたがって、5名の講師により実施しました。

1. 原位置透水試験装置とは、
原位置透水試験装置の最新研究動向とハイテラス工法の紹介
2. 室内モデル地盤試験
3. 屋外における原位置透水試験の実装

講師：(株)四電技術コンサルタント・能野 一美 氏
(株)ナイバ 赤坂 忠生 氏、多田 健氏
久保 慶徳 氏、建設環境工学科・向谷 光彦

当日のご参加いただいた地域の技術者等は11名でした。熱心な討論が講義前後と現場にて継続し、白熱した講習会となりました。



香川高専の活動紹介

◎平成28年度卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行了しました

平成29年3月17日(金)に、平成28年度卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を綾歌総合文化会館アイレックスにおいて挙行了しました。

八尾校長から各学科総代に卒業証書を、各専攻総代に修了証書と学位記を授与し、国立高等専門学校機構理事長特別表彰および皆勤賞受賞者へ表彰状を授与しました。続いて、「広い視野と長期的な展望を持ち、ますます進歩し、活躍されることを希望します。」と式辞を述べた後、三豊市長および総務省四国通信局長から祝辞を賜りました。

式には多くの来賓にもご臨席いただき、保護者、教職員とともに卒業生・修了生の新しい門出を祝いました。



◎報告会『ストックホルム国際青年科学セミナー帰国報告会～ノーベル賞授賞式に出席して～』を開催しました

平成28年12月19日(月)、香川高専生を対象に香川高専専攻科2年の春日貴章さんによる報告会『ストックホルム国際青年科学セミナー帰国報告会～ノーベル賞授賞式に出席して～』を開催しました。

春日さんは、ノーベル賞授賞式に世界から25名招待される学生の1名(日本からは2名選出)に選ばれ、今年のノーベル賞授賞式に参加しました。高専生から選ばれるのは、初の快挙となります。

報告会では、今回の国際青年科学セミナーに参加するにあたっての経緯や、ノーベル賞授賞式の様子、また現地での参加行事などについて、興味深い事柄をわかりやすく伝えてくれました。

詫間キャンパス、高松キャンパス合わせて約300人もの学生・教職員が出席し、学生たちは非常に熱心に耳を傾けていました。

最後の質問時間では、当初の予定を大きく超える多数の質問があり、報告会は大盛況に終わりました。



◎「トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」に参加しています

「トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」は、平成25年度から政府が官民協働のもと社会総掛かりで留学促進に取り組む制度で、採用された学生は支援企業からの寄附金等で留学します。中でも県内企業でインターンシップを経験する「地域人材コース」では、派遣留学生が香川と世界をつなぐ役割を果たしてくれると期待されています。

平成28年度は、本校機械電子工学科4年の青木怜佳さんの留学計画が採用され、2017年3月から10ヶ月間、カナダのカルガリーで「女性エンジニアが働きやすい環境づくり」について学んでいます。



会則及び会費に関する細則

◆香川高等専門学校産業技術振興会会則

名 称

第1条 本会は、香川高等専門学校産業技術振興会と称する。

目 的

第2条 本会は、地域産業界と香川高等専門学校(以下「香川高専」という。)との連携を深め、香川高専が有する人・知・物的資源を活用し、技術交流や情報交換等各種事業を通し、地域産業の発展を図るとともに、香川高専の教育研究の振興に寄与することを目的とする。

事 業

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。
- (2) 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。
- (3) 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。
- (4) 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。
- (5) インターンシップ、共同教育に関すること。
- (6) 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。
- (7) 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。
- (8) その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。

会 員

第4条 本会は、本会設立の趣旨に賛同する次の会員をもって組織する。

- (1) 法人会員 国内外の企業及び団体法人
- (2) 個人会員 本会の趣旨に賛同する香川高専卒業生等
- (3) 特別会員 大学、官公署、商工会議所等の公的機関、香川高専教職員

役 員

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 若干名
- (4) 幹事 2名

役員の選出

第6条 役員は、総会において会員のうちから選出する。

役員の任務

- 第7条 会長は、本会を代表し本会の業務を総括する。
- 2 副会長は、会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 理事は、本会運営に関する事項を処理する。
- 4 幹事は、会長を助けて会務を処理する。

役員の任期

- 第8条 役員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 2 役員に欠員が生じた場合は、必要に応じて補充する。ただし、補充された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

会 議

第9条 会議は、総会及び役員会とする。

総 会

- 第10条 総会は、会員をもって構成し毎年1回開催する。
- 2 会長は、総会の議長となる。
- 3 総会において審議する事項は、次のとおりとする。
 - (1) 運営の基本方針に関すること。
 - (2) 事業計画並びに予算・決算に関すること。
 - (3) 役員の選出に関すること。

会則及び会費に関する細則

- (4) 会則の改正に関すること。
- (5) その他本会の目的達成に関すること。
- 4 総会は法人会員及び個人会員の過半数の出席(委任状を含む。)をもって成立し、議事は出席者(特別会員を除く。)の過半数の同意を以て議決する。

役員会

- 第11条 役員会は、第5条に定める役員をもって構成し必要に応じて会長が招集する。
- 2 会長は、役員会の議長となる。
 - 3 役員会において審議する事項は、次のとおりとする。
 - (1) 本会の事業、会計及び運営に関すること。
 - (2) その他会務遂行上必要と認められること。
 - 4 役員会は年度末に会務ならびに会計報告を作り、総会で会員の承認を受けなければならない。

経 費

- 第12条 本会の運営経費は、会費、寄附金その他の収入をもって充てる。

事業年度

- 第13条 本会の事業年度は、毎年9月1日に始まり、翌年の8月31日に終わる。

事務局

- 第14条 本会は、香川高専地域イノベーションセンター内に事務局を置く。

その他

- 第15条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関して必要な事項は、役員会においてこれを定める。

附 則

- 1 この会則は、平成21年8月28日から施行する。
- 2 この会則施行後において最初に選任される役員の任期は、会則第8条第1項の規定にかかわらず、平成23年8月31日までとする。
- 3 この会則施行後の最初の事業年度は、会則第13条の規定にかかわらず、平成21年8月28日から平成22年8月31日までとする。

附 則

- この会則は、平成21年10月1日から施行する。

◆香川高等専門学校産業技術振興会会費に関する細則

目 的

- 第1条 この細則は、香川高等専門学校産業技術振興会の会費に関し、必要な事項を定める。

会費の額

- 第2条 会費は年会費とし、次の各号のとおりとする。
- (1) 法人会員 3万円
 - (2) 個人会員 1万円
 - (3) 特別会員 免除する。

納入時期等

- 第3条 前条に定める会費の納入は、入会時及び毎年度(入会年度を除く。)9月末日までに納入するものとする。
- 2 納入された会費は、原則として返還しない。

附 則

- この細則は、平成21年8月28日から施行する。

附 則

- この細則は、平成21年10月1日から施行する。

役員名簿・会員名簿

◆役員名簿

平成29年7月1日現在

企 業 名	職 / 氏 名	役 職
株式会社ヒューテック	相談役 平田 喜一郎	会 長
株式会社タダノ	取締役執行役員常務 西 陽一朗	副会長
株式会社百十四銀行	取締役常務執行役員 小槌 和志	副会長
アオイ電子株式会社	代表取締役常務 管理本部長 木下 和洋	理 事
株式会社石垣	代表取締役社長 石垣 真	理 事
株式会社香川銀行	常務取締役 山田 径男	理 事
鹿島建設株式会社	執行役員四国支店長 吉田 英信	理 事
川田工業株式会社四国工場	執行役員鋼構造事業部 四国工場長 辻 巧	理 事
株式会社四国総合研究所	代表取締役社長 澤田 佳孝	理 事
四国電力株式会社	常務取締役 山田 研二	理 事
四国旅客鉄道株式会社	代表取締役専務鉄道事業本部長 西牧 世博	理 事
株式会社レクザム	取締役副社長生産本部長 住田 博幸	理 事
三和電業株式会社	代表取締役 山地 真人	幹 事
香川高等専門学校	副校長 木原 茂文	幹 事

◆会員名簿 (50音順)

平成29年7月1日現在

法 人 会 員

葵機工(株)
 アオイ電子(株)
 (株)赤松商店
 (株)朝日段ボール
 (株)綾野製作所
 (株)石垣
 泉鋼業(株)
 (株)今井鉄工所
 (株)ウズマキ
 (株)エイト日本技術開発
 (株)エスビーエフ
 (株)OA.システムシャープ
 (株)大矢根利器製作所
 オリエンタルモーター(株) 高松国分寺事業所
 (株)香川銀行
 香川シームレス(株)
 鹿島建設(株)
 カトーレック(株)
 (株)川上板金工業所

川崎化工(株)
 川崎地質(株) 四国支店
 川田工業(株) 四国工場
 木下製粉(株)
 錦城護謄(株)
 小出鋼管(株)
 (株)香西鉄工所
 (株)互光通商
 (株)五星
 (株)コヤマ・システム
 坂出機工(株)
 (株)サカコー
 三協エンジニアリング(株)
 (株)三光エンジニアリング
 讃光工業(株)
 三和電業(株)
 (株)シーマイクロ
 (株)ジェイアール四国コミュニケーションウェア
 四国化工建設(株)

役員名簿・会員名簿

法人会員

(株)四国総合研究所
 四国電力(株)
 四国プラスチック(株)
 四国旅客鉄道(株)
 (株)システムデザイン
 四変テック(株)
 伸興電線(株)
 住友大阪セメント(株) 四国支店
 瀬戸内金網商工(株)
 (株)セリックス
 (株)ソフテック
 第一衛材(株)
 大成建設(株) 四国支店
 大豊産業(株)
 高松産業(株)
 高松帝酸(株)
 (株)竹中土木 四国支店
 (株)タダノ
 (株)タダノエンジニアリング
 タチバナ工業(株)
 (株)ダックス
 田村ボーリング(株)
 (株)チェリーコンサルタント
 中央開発(株) 関西支社
 (株)ちよだ製作所
 筒井鉄工(株)
 テクノ・サクセス(株)
 東洋建設(株) 四国支店
 (株)東洋製作所
 東洋炭素(株)
 南海プライウッド(株)
 (株)南條工作所
 (株)日建技術コンサルタント 四国支社
 (株)日進機械
 日東河川工業(株)
 (株)NIPPO四国支店
 日本基礎技術(株)
 日本工営(株) 四国支店
 日本興業(株)
 日本国土開発(株) 四国営業所
 (株)パブリック

林テレンプ(株)
 (株)パル技研
 (株)ビットコミュニケーションズ
 (株)百十四銀行
 (株)ヒューテック
 (株)ヒロエンジニアリング
 (有)ファイトロニクス
 富士船舶装備(株)
 (株)FUJIDAN
 (株)フソウ
 (株)ベネアス
 ポリテック香川(株)
 前田工織(株) 四国支店
 (株)マオカ設計
 (有)正木鉄工所
 (株)松本コンサルタント
 丸重商事(株)
 三菱電機エンジニアリング(株) 丸亀事業所
 三村鉄工(株)
 (株)村上組
 (株)森川ゲージ製作所
 山城金属(株)
 (株)大和製作所
 (株)四航コンサルタント
 (株)四電技術コンサルタント
 ライト工業(株) 四国営業所
 ラモナー(株)
 (株)レクザム
 (株)ワイイーエス
 YKKAP(株) 四国製造所
 (株)ワイジーテック

個人会員

中野 安浩
 原 卓雄
 松川 久俊
 三谷 朋幹

特別会員

(公財)かがわ産業支援財団

事務局からのお知らせ

【香川高専への求人について】

香川高専には、右表のとおり7学科・2専攻が設置されており、豊かな人間性を有し創造性に富む実践的な技術者の育成を行っています。

	高松キャンパス	詫間キャンパス
専攻科	創造工学専攻(学士課程)	電子情報通信工学専攻(学士課程)
本科	機械工学科 電気情報工学科 機械電子工学科 建設環境工学科	通信ネットワーク工学科 電子システム工学科 情報工学科

◎求人票について

香川高専学生の採用希望がある場合は、求人票を各キャンパスの事務担当までご提出ください。

求人票は、貴社の様式でも受け付けさせていただきますが、差し支えなければ、香川高専の様式をご使用ください。いただいた求人票は、学内限定サイトで学生に開示しています。

なお、香川高専様式の求人票は、香川高専ホームページ(就職・進学情報>企業の皆様へ)からダウンロードできますので、ご活用ください。

URL : <http://www.kagawa-nct.ac.jp/placement/company.html>

◎就職担当教員との面談について

香川高専では、就職担当者が企業の採用担当者の方と、就職状況、企業の要望などについて面談する体制を取っています。(面談件数:各キャンパス年間150件程度)

初めて香川高専に求人を出される企業の方には、就職担当者と面談されることをお勧めいたします。なお、就職担当者へのアPOINTは、面談窓口で受け付けていますのでご連絡ください。

◎会社説明会について

香川高専では、産業技術振興会会員企業様限定の合同会社説明会を、高松キャンパスで年1回開催しております。また、詫間キャンパスでも別途合同会社説明会を開催しておりますので、参加希望がありましたら詫間キャンパスキャリアサポートセンター長へご相談ください。

貴社在籍の香川高専OBによる会社説明会につきましては、放課後自由参加の形式で随時受け入れしておりますので、事務担当までご相談ください。

	高松キャンパス			詫間キャンパス	
就職担当者	キャリアサポートセンター	センター長	向谷 光彦	キャリアサポートセンター	センター長 鯖目 正志
	機械工学科	学科長 就職担当(副)	山崎 容次郎 高橋 洋一		
	電気情報工学科	学科長 就職担当(副)	鹿間 共一 重田 和弘		
	機械電子工学科	学科長 就職担当(副)	徳永 秀和 十河 宏行		
	建設環境工学科	学科長 就職担当(副)	小竹 望 宮崎 耕輔		
	創造工学専攻	※各コースの就職につきましては、 各学科が対応します。			
面談窓口	キャリアサポートセンター (学務課学生支援係)	gakusei@t.kagawa-nct.ac.jp		キャリアサポートセンター (センター長 鯖目 正志)	shinro@da.kagawa-nct.ac.jp
事務担当	キャリアサポートセンター (学務課学生支援係)	〒761-8058 高松市勅使町355 TEL.087-869-3833 FAX.087-869-3839 gakusei@t.kagawa-nct.ac.jp		キャリアサポートセンター (学生課学生係)	〒769-1192 三豊市詫間町香田551 TEL.0875-83-8517 FAX.0875-83-7743 egakusei@t.kagawa-nct.ac.jp

平成 年 月卒業生用												求 人 票												
受付 平成 年 月 日 No.																								
求 人 者	事 業 所 名																							
	所 在 地																							
	応募書類送付先 (上記以外へ送付する場合)																							
	採 用 担 当																							
	TEL							FAX							E-mail									
	事業 内容	産業分類											創立	年 月										
												資本金	万円											
従業員												人												
											年商	万円												
求 人 内 容	採用予定数		名(内高専 名)(内専攻科 名)										勤務地											
	求 人 数	高 松 キャンパス	専 攻 科		本 科																			
			創造工学専攻		機械工学科		電気情報工学科		機械電子工学科		建設環境工学科													
				名		名		名		名		名												
		詫 間 キャンパス	専 攻 科		本 科																			
	電子情報通信工学専攻		通信ネットワーク工学科		電子システム工学科		情報工学科																	
		名		名		名		名																
職 種																								
雇 用 条 件 等	初 任 給		専 攻 科	円						賞 与		年 回 ヶ月												
			本 科	円						寄 宿 寮		入寮可 ・ 否												
	休 日												加入保険		健康、厚生、雇用、労災、退職金共済、その他									
	勤務時間		: ~										有給休暇		初年度 日、2年度以降 日									
提 出 書 類	☐ 履 歴 書 ☐ 推 薦 書 ☐ 成績証明書 ☐ 卒業見込証明書										☐ 健康診断書 ☐ 履歴書以外の写真 ☐ その他() ☐ 会社所定用紙()													
	応募締切		月 日()		旅 費		支給() ・ 無																	
採 用 試 験	試 験 日		月 日()		宿 舎 幹 旋		有 () ・ 無																	
	場 所												携 行 品		印鑑、筆記具、その他()									
	科 目		面接、筆記()、SPI、適性検査、身体検査、その他()																					
補 足 事 項																								
会社概要、入社案内等がございましたら同封をお願いします。																						香川高等専門学校		

キ

リ

ト

リ

線

事務局からのお知らせ

【今後の予定】

1.産業技術振興会役員会・総会

今年度の産業技術振興会役員会・総会の日程が決まりましたのでお知らせします。8月初旬に詳細のご案内を送付する予定です。

日 時	平成29年9月22日(金) 13:30～
場 所	リーガホテルゼスト高松
日程(予定)	13:30 振興会会員企業様向け香川高専シーズ発表会(70分)
	14:40 役員会(45分)
	15:25 総会(45分)
	16:10 特別講演会(120分)
	18:10 交流会(80分)

2.技術講座

主 催：かがわ産業支援財団、香川高等専門学校

事業名：かがわ中小企業応援ファンド事業(高度技術人材育成事業)

※受講料 無料

次世代ものづくり技術研修

有限要素法解析入門

日時：平成29年9月4日(月)、5日(火)

場所：香川高専高松キャンパス 地域イノベーションセンター

担当：機械工学科 教授 岩田 弘

対象：地域企業技術者、社会人

現場で役立つ三軸試験セミナー(基本コース)

日時：平成29年10月以降

場所：香川高専高松キャンパス

担当：建設環境工学科 教授 向谷 光彦

対象：地域企業技術者、社会人

実践的な原位置透水試験法(基本コース)

日時：平成29年9月22日(金)

場所：香川高専高松キャンパス

担当：建設環境工学科 教授 向谷 光彦

対象：地域企業技術者、社会人

ドローン講座

日時：平成29年9月下旬

場所：香川高専詫間キャンパス

担当：電子システム工学科 教授 三崎 幸典

対象：企業の研究開発者、技術者、経営企画関係者

実践的な原位置透水試験法(応用コース)

日時：平成30年1月19日(金)

場所：香川高専高松キャンパス

担当：建設環境工学科 教授 向谷 光彦

対象：地域企業技術者、社会人

IT技術研修

組込み技術セミナー(組込みAndroidコース)

日時：平成29年9月10日(日)

場所：香川高専高松キャンパス 電気情報工学科棟1F計測制御実験室

担当：電気情報工学科 助教 雛元 洋一

対象：ArduinoとAndroidを組み合わせたアプリケーションを作りたい方

組込み技術セミナー(リーダーコース)

日時：平成29年12月7日(木)、8日(金)

場所：香川高専高松キャンパス

担当：電気情報工学科 助教 山本 雅史

対象：入社5～6年目程度の方、組込み開発の経験を有する方

事務局スタッフ紹介

産業技術振興会事務局に4月から新しいスタッフが加わりましたので、紹介します。

◆所属 香川高専 総務課 課長補佐（産学担当）
（併）研究協力係長

◆氏名 寺 井 慎 二

◆趣味 ゴルフ(JGAHC13)、テニス、映画鑑賞

◆一言 平成21年10月から平成26年3月までの4年半、事務局スタッフとして会の運営に携わっておりました寺井と申します。3年間、詫間キャンパスで勤務後、再び、高松キャンパスに戻り会員の皆様のお世話をさせて頂く事になりました。初志貫徹で望みたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。



◆所属 香川高専 総務課 研究協力係

◆氏名 中 山 由 実

◆趣味 音楽鑑賞

◆一言 4月から研究協力係に配属になりました、中山と申します。これまでとは全く異なる業務に戸惑うことも多いですが、日々勉強しながら、会員の皆様のお役に立てるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



◆編集後記

3年ぶりに会報の編集に携わりました。3年前と比較し会員数が10社以上増えている事に驚きました。また、次事業年度からの入会申込みも数件有り、さらに増える予定です。これも、平田会長を初めとする役員様と会員の皆様のご支援による賜だと思えます。これからも引き続きご支援ご指導のほどよろしくお願いいたします。

香川高専産業技術振興会事務局

〒761-8058 香川県高松市勅使町355
香川高専総務課 研究協力係

TEL.087-869-3865・3815・3818

FAX.087-869-3819

E-mail kenkyu@t.kagawa-nct.ac.jp
<http://www.aip-kagawa-kosen.org/>